

今年もよろしくお願い申し上げます

西岡歯科通信

今年もよろしくようお願い申し上げます。親父の社会復帰を信じて来院頂いた患者様には残念なお知らせとなりますが、昨年の春に親父が亡くなりました。今後は僕でなければ診ますので、よろしく願います。また、車の免許証を返納、足腰の不調から通院が出来なくなった患者様が少しずつ増えてきました。そのような場合、当歯科医院も訪問診療を行ないますので、まずは連絡ください。

さて、調剤薬局を含め医療機関に通院される際の手続き方法が変わりつつあります。月はじめ必要だった健康保険証が昨年の12月から受診毎に必要なマイナ保険証への移行を考えなければならぬようになりました。その詳細についてまとめました。どうぞご参考下さい。

健康保険証の行方

今まで医療機関に行くときは健康保険証を提出します。その健康保険証は『マイナ保険証』に移行となります。その第1段階として昨年の12月より、事実上健康保険証は使用できなくなりました。

Q12月以降は健康保険証は使えないの？

A令和7年12月2日から令和8年3月末まで暫定措置が設けられ、期限切れに気がつかずに健康保険証を引

き続き持参してしまっただけで、保険者から通知された「資格情報のお知らせ」のみを持参する患者については、加入している保険者によらず、保険給付を受け

る資格を確認した上で適切な受診ができます。

Q12月以降は健康保険証は使えないので、必ずマイナ保険証を作らなければなら

ないの？
Aすぐさまマイナ保険証を作ればいいのかもしれませんが、それができない場合、資格確認証が随時配布されているので、そちらを使って受診されると問題ないと思います。勿論、健康保険証は暫定措置として令和8年3月末日までは使用可ですが、使用の際は whichever 『資格確認証かマイナ保険証をお

西岡歯科医院

〒760-0062
香川県高松市塩上町
3丁目14番17号

☎087-831-1987



暫定措置

利用不可

健康保険証



資格確認証



マイナ保険証

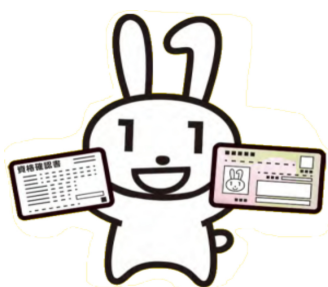


2025年12月2日

2026年3月31日

医療機関の窓口

資格確認証とマイナ保険証は健康保険法施行規則により受診毎に必要となります。マイナ保険証の場合は、下記の様な機械にカードを入れて操作ください。



持ちでしょうか」と尋ねられる事でしょうから、今後医療機関を受診する際は健康保険証よりも資格確認証を提出ください。

Q『資格確認証』とは？

A今までの健康保険証に慣れしめてマイナナンバーカードの健康保険証利用を申し込んでいない方や、利用できない方のために発行されるのが、『資格確認証』です。

この資格確認証は5年間の有効期限がありますので、その間マイナ保険証へ移行を考えてみてはどうでしょうか。

Qマイナ保険証を作るメリットは？

その1データの一元化によるより、より良い医療が受けられる

これまで、医療情報は医療機関ごとに分散して管理されており、医師や薬剤師が患者さんの過去の情報を迅速に把握することが難しい

場合がありました。マイナ保険証によって、患者さんの同意があれば、これらの情報を一元的に連携し、より質の高い医療提供を目指すようになります。

その2手続きなしで高額療養費制度を利用できる

マイナ保険証を利用すれば、窓口で限度額適用認定証を提示しなくても自動的に高額療養費制度が適用され、自己負担限度額を超えた額の支払いが不要になります。

その3国民の利便性向上

従来の健康保険証の場合、転職や引っ越し、結婚などで住所や氏名に変更があった場合は、新しい保険証を発行する必要がありますが、マイナ保険証であれば新しい健康保険証への切り替えは不要のことです。

その4確定申告時にカンタンに医療費控除の手続きができる

医療費控除を受けるには、医療費の領収書などから「医療費の明細書」を作成

し、確定申告の際に添付する必要がありますが、マイナ保険証を利用し、マイナポータルからe-Taxに連携するとカンタンに医療費控除の手続きができます。

その5救急時の活用

救急搬送時に医療情報が活用され、適切な応急処置や病院選定に役立ちます。

まとめ

マイナ保険証の導入は、日本の医療DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進する重要なステップと位置づけられています。将来的には、予防医療の推進やデータに基づいた医療政策の立案にも貢献すると考えられています。

まずはこれから受診する際、窓口での混乱を出来るだけ避けましょう。毎回受診時に必要なものは、診察券に資格確認証ないしマイナ保険証のいずれが必要となります。持参する習慣を身につけて下さい。よろしく願います。

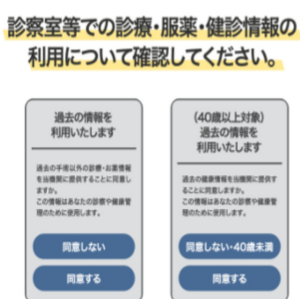
1 受付



2 本人確認



3 同意の確認



4 受付完了



記事について

長年西岡クラブとして軟式野球をしてきましたので、県内の軟式野球の主な大会の情報は例年通り不定期ながらほぼほぼまとめて行きたいと思っています。

ただ、昨年の春以降、県内の高校野球事情が変わりつつあるのでしょうか。まあ、変わらうとも僕は高松商ファンには変わりはありませんが、どの選手がいかなる努力を重ねているかは新聞やネットからの情報と対戦成績をみて判断してはいますが、何故か、昨年の後半以降の情報が極端に少なく、更新に至りませんでした。あしからずです。

勝手ながら今年は歯科中心の健康新聞として作成し、その内容にプラス野球関連情報を掲載するように改めてみたいと考えています。よろしくお願い申し上げます。